

活動経過

(2012・10・23) (2018・1・22)

◆2012年

10・23 「秋間美江子さんを囲む夕べ」(札幌市内レストラン) 出席者〓秋間美江子、山野井孝有、井上勝生(北海道大学名誉教授)井上高聡(北大大学文書館) 山本玉樹(北大元講師) 井上雄一(北海道新聞記者) 岩本勝彦(弁護士) 郷路征記(弁護士) 庄司清彦(NHK記者) 沼田勇美(北大総合博物館) 坂本和昭(坂本商事社長) 同友子夫妻、刈谷純一(毎日新聞OB) 根岸正和(同) 伊藤直孝(毎日新聞記者)

10・24 秋間さんと山野井が北海道大学へ宮澤弘幸のアルバムを贈呈し、宮澤弘幸の名誉回復を要請する。北大側は新田孝彦副学長、白木沢旭児教授が応対。山本同席。北大は「資



10.23「秋間美江子さんを囲む夕べ」



2012/10/24



10.24 北海道大学に宮澤弘幸遺品のアルバムを寄贈する秋間美江子さん。左は山野井孝有さん

料を集め、調査したい」と回答することどまった。朝日、毎日、北海道各新聞とNHKが取材、NHKは夕刻ニュースで、新聞は25日付で報道。

11・12 「悲劇を繰り返させないために―秋間美江子さん・山野井孝有さん 北海道大学訪問報告会」(東京・新宿〓常圓寺ホール) 30人参加。運動組織結成準備を提起。

11・24 「松本善明著『謀略』梁田政方著『三鷹事件の真実にせまる』合同出版記念のつどい」(東京・武蔵野スイングホール) 山野井が宮澤事件を訴える(福島清同席)

12・8 「新聞OB九条の会『お話と望年の夕べ』」(東京・文京区民センター、40人) 山野井が宮澤弘幸スパイ冤罪事件について訴える(大住広人、福島同席)

12・8 「宮澤・レーン事件の真相究明と名誉

◆2013年

1・24 「新聞労連春闘臨時大会」(文京区民センター) 山野井が宮澤スパイ冤罪事件を訴える(福島同席)

1・29 「北大生・宮澤弘幸『スパイ冤罪事件』の真相を広める会」結成、発足(札幌・エルプラザ、30人)。会則を決め、代表に山野井孝有、山本玉樹、幹事に大住広人、刈谷純一、坂本和昭、寺沢玲子、橋本修二、事務局長に福島清、事務局次長に根岸正和、水久保文明

12・16 第46回総選挙。各党新議席〓自民394、民主57、維新54、公明31、みんな18、未来9、共産8 ↓ 12・26 第二次安倍内閣。

回復を求める会」(札幌・エルプラザ) 山本が講演。



1.29「北大生・宮澤弘幸『スパイ冤罪事件』の真相を広める会」結成集会



2.23「宮澤弘幸追悼・顕彰 秘密保全法を考える集い」



2.26 北大へ「申入書」を手渡すが、窓口担当者は物置同然の部屋で対応



4.13 新聞労連 JTC 記者研修会で問題提起する山野井孝有代表



5.28 北大から届いた「故・宮澤弘幸氏に係る件について」と題した文書の封筒

を選任。結成後、第1回幹事会。

1・30 北海道教職員組合、北海道新聞労組など訪問して「真相を広める会」結成を説明し協力要請（山野井、山本、大住、水久保、根岸）

2・4 「会報」第1号（真相を広める会）結成、会則他決定など掲載）

2・22 持回り幹事会で、佐伯浩・北大総長への秋間、山野井・山本両代表連名の「申入書」を確認、決定。

2・22 パンプ「スパイ冤罪 宮澤・レーン事件 真相を知ってほしい」発行、3000部。

2・23 「宮澤弘幸追悼・顕彰 秘密保全法を考える集い」（新宿・常圓寺ホール、66人）泉澤章弁護士、「秘密保全法」情勢を問題提起

2・26 山野井・山本両代表、根岸事務局次長が、佐伯浩・北大総長あて「申入書」（全文は「会報」第2号に掲載）を太田裕美総務課長補佐に手渡す。当初、三上隆副学長が会うと連絡してきたが、直前に「都合悪くなった、郵送を」と連絡。態度変更にも抗議するととも

に直接手渡すことにしたものの、手渡す場所は、物置同然の部屋だった。北大の姿勢を物語る対応。その後、三上・副学長が再調査を指示した模様。

3・1 「会報」第2号（北海道大学へ「申入書」手渡す、宮澤弘幸さん追悼・顕彰、秘密保全法を考える集い）常圓寺ホールなど）

3・2 京都弁護士会主催シンポジウム「私たちの知る権利が危ない！秘密保全法制の危険性と問題点（京都弁護士会館階大ホール）大任幹事、「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件」について問題提起発言。

4・3 北大、秋間さんに「宮澤弘幸の退学願が見つかつた、情勢が大きく変わった。ポルダリに向いて説明したい」と連絡。秋間さんが山野井代表に電話で報告。

4・13 新聞労連第34回JTC記者研修会（文京区男女平等センター）山野井代表が「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件」について問題提起。大任幹事と東海林智・毎日新聞社会部記者が秘密保全法阻止の重要性を訴える（福島同席）

4・14 山口佳三・北海道大学新総長宛に、（秋間さんへの説明は）申入書への回答に至る説明なのか、情勢が変わつたとは何か、について説明を求める「質問書」を送付。

4・17 「会報」号外（新たな事態、北海道大学に「質問書」送付など）

4・18 山口総長宛に「糾明書」送付。退学願が発見されたことを毎日新聞が報道したこと、の真意を糺すとともに2・26申入書に対する回答を要請。

4・23 福島事務局長から北大・太田総務課長補佐にFAX。「退学願は個人情報だから秋間美江子さんに説明する」との見解に、秋間さんが北大に対して「私宛説明の前に申入書に回答されたい」とFAXしたことを受けての対応を要請。

5・2、7・23 福島事務局長が太田課長補佐に回答日を示すよう電話。北大は「検討中」

5・15 福島事務局長から山口総長宛に「対面回答の日時」を決めて連絡を求める文書を「配達証明・速達」で送付。



6.26 上=レーン夫妻墓参(円山墓地)。
下=拡大幹事会(札幌)



7.6「安倍壊憲で、日本はどうなる？」集会



10.3「安倍政権でどうなる私たちの人権」
シンポジウム



10.5「女性九条の会学習会」で訴える
山野井孝有代表

- 5・23 太田総務課長補佐から福島事務局長に「27日にお知らせ文書を発送する」と電話。
- 5・27 北海道大学・山口佳三総長名で、「真相を広める会」代表宛に「故・宮澤弘幸氏に係る件について」と題した文書と退学願等7文書を送付との連絡。
- 5・28 山口総長名両代表宛の「故・宮澤弘幸氏に係る件について」と題した文書が速達・特定記録便で届く。同日、福島事務局長名で「お知らせ文書には、申入書で指摘した北大の責任に関しては一言も記されていないことは不誠実」と指摘した上で、再度回答を要請する「申入書」を速達で郵送。
- 5・30 三上副学長と井上北大大学文書館員がコロラド州ボルダアの秋間さんを訪問し、「真相を広める会」に送付してきた文書と同じものを手渡し、説明。
- 6・4 『秘密保全法×盗聴法』危険な社会！
- 6・4 シンポジウム(東京・渋谷勤労福祉会館。大住、福島)「真相」パンフ30部宣伝
- 6・12 「会報」号外(北大、秋間美江子さん)
- 6・25 北大当局と交渉。北大側「三上副学長、井上大学文書館員、辻邦章・総務企画部総務課長、太田同課長補佐。「真相を広める会」
山野井、山本両代表、大住、刈谷幹事、福島事務局長、根岸同次長。北大は、再調査の結果、新たに確認されたとする退学願等4文書と既に確認されていた学籍簿等3文書について説明。話し合いの中で「二度と戦争を起させない」で一一致。「真相を広める会」は引き続き、謝罪と総括を要求。幹事会。
- 6・26 レーン夫妻墓参(山野井、山本、大住、刈谷、福島、根岸)。夫妻の墓前に献花後、山本、刈谷両北大OBが北大寮歌「都ぞ弥生」を献歌。午後、「拡大」幹事会(札幌・20人)結成集会以降の活動を中間総括し、①北大の謝罪と責任追及②秘密保全法阻止——の活動を展開することを報告、承認。
- 6・26 山口総長宛に6・25交渉結果を受けて、なお不明な点を糺す「申入補充書」送付。
- 7・6 マスコミ九条の会緊急集会「安倍壊憲
- 7・7 日本はどうなる？」(明治大学。福島)
- 7・7 「会報」第3号(宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」で北大が「対面回答」、北大の謝罪と総括」引き続き要求。北大の対面回答経過と「回答文書 解説など」)
- 7・11 緊急集会「自民党憲法改正草案徹底批判」(文京区民センター。山野井、福島)
- 7・21 第23回参院選。各党新議席「自民115、公明20、民主56、みんな18、共産11、維新9、社民3、生活2、その他5」
- 9・10 「会報」第4号(「秘密保護法」阻止)
- 10・10 シンポジウムなど)
- 9・12 「週刊金曜日」、都教組、高教組などへ10・10集会への取材と参加要請オルグ(山野井、福島、水久保)
- 9・16 「特定秘密の保護に関する法律案」に対する意見(パブコメ提出)内閣官房内閣情報調査室宛。
- 「北大生・宮澤弘幸『スパイ冤罪事件』の真相を広める会」。提出意見「72年前の1941年12月8日、北海道帝国大学生・宮澤弘幸



10.10「秘密保護法阻止 10.10 シンポジウム『この道はいつか来た道』(東京)



10.13「秘密保護法阻止 10.13 札幌集会」(札幌)



12.8「もう一つの 12月8日・札幌集会」(札幌)

- と同大学英語教師・レーン夫妻が軍機保護法違反で逮捕された事件の真相を知っていますか。軍の施設等を外国人に漏らしたという理由でしたが、当時の国民みんなが知っていたことばかりでした。『何が秘密なのか』と追及すると『それが秘密だ』というのです。つまり、権力によって気にいらぬ国民は誰でもスパイに仕立て上げたのです。「北大生・宮澤弘幸『スパイ冤罪事件』の真相を広める会」は、特定秘密保護法案に反対します」
- 10・3 「安倍政権でどうなる私たちの人権―監視・管理・統制が進む社会―」10・3 シンポジウム(全労連会館。福島)
- 10・5 女性九条の会学習会「憲法九条の現状と私たちの課題―集团的自衛権・沖繩・領土問題―」(明治大学。山野井、福島)
- 10・10 山口北大総長宛に「回答要請書」送付。
- 10・10 「秘密保護法阻止 10・10 シンポジウム『この道はいつか来た道』(東京・110人) 臺宏士・毎日新聞社会部記者が秘密保護

- 法情勢を基調報告、北村肇・週刊金曜日」発行人、西本武志・労山会長らが報告。幹事会。
- 10・10 パンプ「宮澤・レーン事件 冤罪の構図―一番・大審院判決の条条検証と批判」発行。1000部。
- 10・13 「秘密保護法阻止 10・13 札幌集会」(札幌・50人) 岸本和世・日本キリスト教団牧師、今橋直・自由法曹団弁護士、新海雅典・日本カトリック教会神父が基調報告。
- 10・13 「会報」号外(秘密保護法は軍機保護法の来た道)
- 10・23 「会報」第5号(秘密保護法は丸ごと断固阻止! 東京シンポジウム、札幌集会で決議など)
- 11・22、23 「青年劇場スタジオ」結」、「明日、あなたもスパイにされる!」をテーマに朗読。
- 10・25 政府、特定秘密保護法案を閣議決定し国会に上程。
- 10・26、27 参議院国家安全保障特別委員会委員全員宛に、「秘密保護法は徹底審議の上廃

- 案にすべきである」との要請を、福島事務局長、水久保次長名でメールとFAXで送信。
- 11・26 「ジャーナリストは秘密保護法と日本版NSCに反対する」集会(明治大学。福島、水久保)「会報」第5号と11・8付大阪発行の「朝日新聞社会面」記事を配布。
- 11・30 「若葉町九条の会」で「戦時中のスパイ冤罪事件と今日の特定秘密保護法案」について報告(東京・立川市。福島)
- 12・6 参議院、特定秘密保護法を可決、成立。
- 12・7 幹事会(札幌) 奥井登代さん幹事に選任。
- 12・8 山口北大総長宛に「再回答要請書」送付。
- 12・8 「もうひとつの12月8日札幌集会」(札幌・120人) 齋藤耕弁護士が「秘密保護法の危険な本質と運動の課題」を提起。
- 12・20 「会報」第6号(秘密保護法廃棄と「記念碑」建設など)

◆2014年



1.24「秘密法反対全国ネットワーク」結成記者会見(参院議員会館)



2.22 秋間美江子さんが出席して「宮澤弘幸追悼・顕彰のつどい」(東京)



5.6「秘密保護法廃棄と宮澤弘幸の名誉回復を求める市民集会」(札幌)



3.11 秋間さん毎日放送ラジオで訴える

- 1・24 「秘密法反対全国ネットワーク」結成記者会見(参議院議員会館。山野井、福島)
- 1・24 「国家安全保障局」発足(局長・谷内正太郎)
- 2・22 山口北大総長名で本会宛に「秋間美江子様への文書送付」を通知する文書を提示(井上北大大学文書館員が新宿・常圓寺に持参して、秋間さんと山野井・山本代表同席の場で提示したもの)。幹事会。
- 2・22 「宮澤弘幸追悼・顕彰のつどい―悪夢を再来させる秘密保護法を許さない」(東京・140人) 山野井代表が基調報告、前日帰国した秋間さんが「『がん』より国の政治の方が怖いのです」と訴える。岸井成格・毎日新聞特別編集委員が「秘密保護法の危険性と安倍政権の暴走」、戸塚章介・新聞O B 九条の会事務局長が「憲法九条を守り秘密保護法廃棄への運動をどう構築するか」で講演。山本代

- 表が「心の会の碑」(仮称) 建立運動について提起。
- 2・22 パンフ「宮澤・レーン『スパイ冤罪事件』引き裂かれた青春」(登山時報所載改訂版) 第1刷発行。
- 2・22 パンフ「宮澤・レーン『スパイ冤罪事件』北大のとった処置と責任―冊子『真相を知ってほしい』補訂」発行。300部。
- 3・5 「会報」第7号(秘密保護法廃棄への輪を広げようなど)
- 3・8 「川越平和集会」(埼玉。山野井)
- 3・10 持回り幹事会で北明邦雄さんを幹事に選任。
- 3・11 秋間さん、毎日放送ラジオ番組の取材をうけ、スパイ冤罪事件を訴える(毎日放送東京スタジオ。山野井、福島)
- 4・1 「防衛装備移転三原則」閣議決定
- 4・6 秘密法に反対する全国ネットワーク第1回全国交流集会(名古屋・ウイルあいち。大住、福島)
- 4・17 「会報」第8号(秘密保護法廃棄へ各

- 地で自覚的運動など)
- 4・30 北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会ホームページ開設。
<http://miyazawa-lane.com/>
- 5・1 札幌メーデー(中央区中島公園5・6集会でビラ500枚配布(山本、奥井、根岸))
- 5・3 札幌憲法集会以チラシ500枚とパンフレット販売(北明)
- 5・6 「秘密保護法廃棄と宮澤弘幸の名誉回復を求める市民集会」(札幌・240人) 秋間さんが「スパイの家族の苦しみ」を訴え。齋藤耕弁護士が「秘密保護法施行阻止から廃棄への運動」について問題提起。「心の会の碑」(仮称) 建立運動を提起。拍手で承認。
- 5・7 北大当局と交渉。北大側〓三上副学長、井上大学文書館員、佐藤浩司・総務企画部総務課課長補佐。「真相を広める会」側〓秋間、山野井・山本代表、大住、奥井、刈谷、北明、寺沢各幹事、根岸、水久保事務局次長。秋間さんが宮澤弘幸のアルバムを寄贈。北大は「宮澤事件は冤罪である」ことを認め、「宮澤賞」



5.7 秋間美江子さんと「真相を広める会」が三上隆北大副学長に宮澤弘幸の遺品アルバムを贈呈して交渉



7.5、6 秘密法反対全国ネットワーク第2回全国交流集会(大阪)



9.30 山本玉樹代表、北明邦雄幹事、根岸正和次長が「心の会の碑」(仮称) 建立賛同署名を北大窓口担当者に手渡す



11.7「秘密保護法の廃止を求める市民集会」(浦和)で講演する山野井孝有代表

- (仮称) 創設を提起。秋間さんと「真相を広める会」は、冤罪であることを認めた上での「宮澤賞」創設に同意。しかし謝罪と責任明確化は引き続き追及すると通告。さらに「心の会の碑」(仮称) 建立に協力を要請したが北大は明言せず。幹事会。
- 5・21 「会報」第9号(「スバイの家族」の苦しみ訴える 5・6市民集会など)
- 5・28 山口北大総長宛に建碑敷地提供を要請する「要請書」送付。
- 6・1 「何が秘密かそれも秘密」『宮澤・レイン事件』DVD上映と講演(治安維持法同盟八王子支部大会、東京・八王子労政会館。福島)
- 7・1 パンプ「宮澤・レイン」『スバイ冤罪事件』引き裂かれた青春(登山時報所載改訂版) 第2刷発行。
- 7・1 安倍内閣、集団的自衛権行使を閣議決定
- 7・5、6 「秘密法反対全国ネットワーク」第2回全国交流集会(大阪。大住、福島)

- 8・ 「千葉市若葉9条の会」(山野井)
- 9・5 花伝社刊「引き裂かれた青春」戦争と国家秘密」発行。
- 9・20 治安維持法国家賠償要求同盟立川昭島支部準備会「宮澤・レイン事件」学習会(立川 RISING)ホール。福島)
- 9・27 「川越九条の会」(埼玉。山野井)
- 9・30 「心の会の碑」(仮称) 建碑敷地提供を求める「要請書」に賛同した340余人の署名を山本代表、北明幹事、根岸次長が北大窓口担当者に手渡す。
- 10・6 「負けるな北星!の会」設立、池澤夏樹さんら43人が呼びかけ(札幌市)
- 10・8 「川越原爆展実行委員会」(山野井)
- 10・30 山口北大総長名で山野井・山本両代表宛に『心の会の碑』(仮称) 建立について」と題して「本年9月30日付け文書で申し入れのありました『心の会の碑』(仮称)の建立にかかる要請につきまして、応じることができませんので、「ご了承願います」との文書が届く。

- 11・1 「会報」第10号(「心の会の碑」(仮称) 建立賛同者350余人に・北大に全面的協力を再度申入れなど)
- 11・7 「秘密保護法の廃止を求める市民集会」ほとんどに怖い秘密保護法(あなたも逮捕されるかもしれない)山野井・代表が講演(浦和・さいたま共済会館、130人参加、主催・埼玉弁護士会、共催・日本弁護士連合会、関東弁護士会連絡会)(福島同席)。
- 11・10 山口北大総長宛に、建碑敷地提供拒否の理由を質す「再回答要請書」を送付。
- 11・30 「西岡九条の会発足10周年記念の集い」(札幌西岡福祉地区センター)山本代表が「学びの権利と平和」クワーク博士の理想を「継いで」と題して講演。
- 12・3 根岸次長が佐藤総務課長補佐に電話で回答を要請、佐藤補佐は「10月30日付回答の通りで新たな回答はしない」と返答。
- 12・6 強行採決から1年、秘密保護法施行するな! 12・6大集会(日比谷公園。福島)
- 12・6〜7 「秘密法反対全国ネットワーク」



12.6「秘密法反対全国ネットワーク・第3回全国交流会」



12.7「宮澤・レーン事件、秘密保護法廃止市民集会」



2.22「宮澤弘幸追悼・顕彰 2.22 のつどい」



2.22 「北海道大学在京 OB 交流会」

第3回全国交流会」(文京区民センター。福島、水久保)

12・7 「宮澤・レーン事件、秘密保護法廃止市民集会」安倍暴走政権はこの国をどこへ? (北大学術交流会館。170人) 山本代表が基調報告、齋藤耕弁護士が「宮澤・レーン事件から考える特定秘密保護法」について講演し問題提起、山野井代表が戦争体験を報告。幹事会。

12・10 秘密保護法施行

12・11 山口北大総長宛に『心の会の碑』(仮称)に関する交渉申入れを送付。

12・14 第47回総選挙。各党新議席は、自民291、民主73、維新41、公明35、共産21、その他、計475

12・12 「新聞OB九条の会 望年の夕べ」(文京区民会館)で、福島事務局長が、宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の概要を報告して「2・22のつどい」参加を要請。

12・18 「会報」第11号(安倍暴走政権はこの国をどこへ! 「宮澤・レーン事件、秘密保

護法廃止市民集会」(開くなど)

12・20 シンポジウム「報道の自由、学問の自由、大学の自治を考える」北星問題の根底にあるもの」(札幌市)

【2015年】

1・5 「北海道歴史教育者協議会冬の全道教育研究集会」で、宮澤事件・建碑賛同署名訴え(エルプラザ。北明)

1・13 「新聞OB九条の会幹事会」(新聞労連書記局)「2・22のつどい」に参加要請(福島)、在札幌幹事懇談(エルプラザ。5人)

1・31 「集团的自衛権の閣議決定に反対する北海道の大学・高専関係者有志アピールの会 第2回講演会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(北大、約100人。北明)

2・17 J C J緊急講演会「慰安婦報道、ねつ造ではない」(文京区民センター、福島)

2・22 「戦争への道」許さず、秘密保護法廃止を! 宮澤弘幸追悼・顕彰2・22のつどい(新宿・常圓寺ホール)95人参加。清水雅彦・日本体育大学教授が「秘密保護法が与える市民生活の影響」あくまでも廃止を求めて」をテーマに講演。

2・22 北海道大学在京OB交流会(東京・新宿ニューシティホテル。山本、山野井、北明、奥井)

2・23 幹事会(東京・千代田区ひまわり館)「活動総括」など決定。

3・5 山口佳三・北大総長宛に「心の会の碑」(仮称)建立に関する「再々申入書」を速達・親展で郵送。コピーを三上副学長、佐藤総務課長補佐に普通郵便で郵送。

3・5 建碑呼びかけ人6氏に福島事務局長名で「呼びかけ人会議」開催の要請手紙を郵送。

3・8 国際女性デー・函館地区集会講演会(函館市・亀田福祉センター) 神田健策・弘前大学名誉教授が「レーン・宮澤事件と特定秘密保護法」戦争に引き裂かれた北大生の家族」



3.24 労山「登山者サロン」で講演する
山野井孝有代表(東京)



「北大生の皆さん、全国の皆さん」へ
「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件」の
真相を訴えるリーフレット



4.8 北海道大学入学式で新入生にリーフレットを配布した山本玉樹代表(左)と幹事、会員のみなさん



5.9「憲法記念日を祝う集い」(川越市)で講演する山野井孝有代表

- と題して講演。
- 3・17 「会報」第12号(「戦争への道」許さず、秘密保護法廃止を! 宮澤弘幸追悼・顕彰2・22のつどいなど)
- 3・22 福島事務局長から佐藤総務課長補佐宛に、3月5日付「再々申入書」に対する回答要請のメール送信。
- 3・24 労山「登山者サロン」で山野井代表が「平和憲法があぶないー私の戦争体験」宮澤・レーン・冤罪事件にもふれて」講演。28人参加。建碑賛同呼びかけに12人が賛同署名(福島)
- 3・26 佐藤総務課長補佐に、電話で「再々申入書」への回答を求める。「昨年10月30日付文書回答と変わらない」と回答。
- 3・31 北大入学式へ向け、リーフレット「北大生の皆さん」作成。
- 4・4 「北海道の大学・高専関係者有志の会」主催集会で、建碑賛同呼びかけ(山本、奥井)
- 4・8 北大入学式で新入生にリーフレット配布(山本、北明、奥井登、奥井、河道)
- 4・13 北大関係者(工学部教員、組合、科学者会議等)と今後の運動について意見交換(山本、根岸、刈谷、奥井、北明)
- 4・15 北大生協へ、書籍販売、リーフレット設置、賛同署名、学習会等の取組みについて要請(北明、奥井)
- 4・20 山口北大総長宛に山野井・山本代表名で、建碑敷地提供への回答申入書を送付。
- 4・21 吉田年克・新総務課長補佐に福島事務局長名で窓口確認文書を送付。
- 5・1 「第86回メーデー北海道集会」に横断幕を掲げて参加(中島公園自由広場、3000人。山本、奥井、北明、会員多数)
- 5・3 「ピーアンビジャス9条の会・北海道第3回例会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(高校教職員センター、50余人。北明)
- 5・5 自衛隊違憲判決(1973・9・7)を勝ち取った闘いの地長沼町で北海道平和委員会等主催の「長沼馬登山登山・交流会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(30数人、山本、奥井、北明)
- 5・9 「憲法記念日を祝う集い」宮澤・レーン・スパイ冤罪事件を知っていますか? 特定秘密保護法の問題点を考える」で山野井代表が講演(川越・クラッセ。福島)
- 5・14 安倍内閣「戦争法案」を閣議決定
- 5・15 在札幌幹事懇談(エルプラザ。5人)
- 5・16 「札幌地区カトリック正義と平和委員会主催中野晃一氏講演会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え、パンフレット販売(カトリック北一条教会。奥井)
- 5・25 「会報」第13号(9条は人類の宝・日本国民の誇り 許すな壊憲・「戦争法案」)
- 6・2 「キリスト者平和の会主催戦後70年集会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(北海道クリスチャンセンター、約40人。山本、根岸、北明)
- 6・4 衆院憲法審査会で自民党推薦の長谷部恭男早大大学院教授含む3人の憲法学者が法案を「憲法9条違反」と指摘。
- 6・16〜30 フォスコ・マライーニ展(イタリア文化会館。福島、寺沢)



8.6「秘密保護法廃止、12.6 忘れない6日行動」に「真相広める会」の幟を掲げる



8.29「戦争と平和を考える講演会」(札幌)



8.30「戦争法案廃案！安倍政権退陣！国会 10万人・全国 100万人行動」。北大在京OB、新聞OB 九条の会のメンバーと参加(東京)

- 6・17 「札幌中心街職場9条の会主催外岡秀俊氏(建碑賛同者)講演会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(奥井)
- 7・4 山口北大総長宛に山野井・山本代表名で、「『北海道大学宮澤記念賞』についての意見」送付。
- 7・16 「戦争法案」衆議院通過、参議院へ
- 7・17 吉田総務課長補佐に福島事務局長名で、宮澤賞について会員に報告するために①授賞式の内容②授賞学生10人の氏名などを知らせて欲しいとFAX。
- 7・23 「市民による『敗戦70年談話』を創る実行委員会主催西山太吉氏講演会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(エルプラザ、奥井)
- 7・25 「医療9条の会北海道主催伊勢崎賢治氏講演会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(奥井)
- 7・26 「とめよう！戦争法、集まろう！国会へ！」7・26国会包囲行動」(福島)
- 7・30 「真相を広める会」の幟完成。札幌、東京で各2枚保管。

- 8・2 北海道大学教員有志が「安全保障関連法案の廃案を求めます」の声明発表。声明文中に「私達の先達が不当に逮捕・監禁されました。その中に北海道大学の宮澤弘幸(工学部学生)、ハロルドとポリーリン・レーン夫妻(英語教師)がいたことを、私たちは痛みをもつて思い起こします」
- 8・6 「秘密保護法廃止、8・6『12・6忘れない6日行動』(衆議院第二議員会館前)。福島事務局長が「真相を広める会」の幟を初めて掲げて、事件の概要を訴える。
- 8・7 レーン夫妻墓参(札幌・円山墓地。山本、刈谷、奥井、北明)
- 8・8 「札幌市琴似・山の手9条の会主催戦争法反対小森陽一氏講演会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(西区区民センター、約150人。北明)
- 8・25 「日本ジャーナリスト会議(JCCJ)北海道支部主催青木美希氏講演会」で宮澤事件・建碑賛同署名訴え(奥井)

- 8・29 「戦争と平和を考える講演会『この美しい地球を何時までも』平和・九十余歳の巨木画家の訴え、再び許すまい『ある北大生の受難』(北大遠友学舎クラーク講座・主催、北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会・協賛、北大学術交流会館)山本代表が一繰り返すな 宮澤・レーン・スパイ冤罪事件」と題して講演。(山野井、刈谷、根岸、福島、奥井、北明)
- 8・30 「戦争法案廃案！安倍政権退陣！国会10万人・全国100万人行動」。東京・日比谷公園会場で北大OB、新聞OBのみなさんと交流(山野井、福島、会員多数)
- 8・31 幹事・橋本修二さん死去。
- 9・1 在札幌幹事懇談(エルプラザ。5人)
- 9・5 「戦争法案を許すな」講演会(京都府勤労者山岳会、京都登山者9条の会・共催、京都府中小企業会館)で、山野井代表が「宮澤・レーン・スパイ冤罪事件から考える」と題して講演。
- 9・19 参議院本会議、戦争法を可決。成立



9.19 安保法案廃棄パレード「私たちは戦わない」(札幌)



12.6 「特定秘密保護法廃止! 安保法制=戦争法廃止! 宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の再来を許さない道民の集い」(北大学術交流会館)



2.22 宮澤弘幸七十回忌墓参。北大OBら約30人が墓前に花を手向けた



3.29 戦争法施行抗議国会包囲総行動

- 9・19 「戦争をさせない北海道総がかり行動実行委員会主催の戦争法認めない抗議パレード」に真相を広める会幟と横断幕を持って参加(山本、奥井、北明、会員多数)この前後にも戦争法反対集会・パレードにも参加。
- 10・1 防衛装備庁発足
- 10・22 在札幌幹事懇談(エルプラザ、5人)
- 10・23 吉田総務課長補佐宛てに福島事務局長名で、建碑賛同署名が1000人を超えているので、手渡した上で敷地提供を要請するため、11月10日までに三上副学長との面会設定を要請するFAXを送付。
- 11・5 在札幌幹事懇談(エルプラザ、9人)
- 11・7 福島事務局長が吉田総務課長補佐宛てに、10・23要請への回答を電話で求めたところ、三上副学長との面会には「応じられない」、同氏も了解の上でのことかとの問いには「答えられない」と一方的に電話を切る。
- 11・22 「日本科学者会議北海道支部主催講演会」で山本代表が「宮澤・レーン事件が現在に問うているもの」と題して講演(北大農

【2016年】

- 1・12 「心の会の碑」(仮称) 建碑敷地提供を求める「要請書」に賛同した1159人の学部。北明)
- 11・30 北大構内で12・6集会チラシとリーフレット配布(奥井、北明、北大職員)
- 12・5 幹事会(札幌)。今後の活動方針等を決定。「真相を広める会」の旗を高く掲げ、秘密保護法、戦争法廃止へ向け、手弁当を旨とした活動方針を「心の会の碑」については現状を踏まえ、建立期成会の立ち上げを断念したうえで、今後を見守る。
- 12・6 「特定秘密保護法廃止! 安保法制=戦争法廃止! 宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の再来を許さない道民の集い」(北大学術交流会館。120人)。荻野富士夫・小樽商科大学教授が「戦時下の言論・思想弾圧―宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の背景を考える」と題して講演。
- 署名を再度の要請書に添付して、山本代表、根岸事務局次長、北明幹事が北大窓口担当者に手渡す。
- 1・30 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟世田谷支部学習会で「弾圧が戦争を先導する―宮澤・レーン・スパイ冤罪事件と秘密保護法・戦争法」学習会。福島事務局長が講演。
- 2・22 宮澤弘幸七十回忌の墓参。正午から午後4時まで事務局が東京・新宿の菩提寺「常圓寺」境内で案内に立ち、三々五々、三十人余が参加。北大OB・OG有志が別会場で「戦争法・秘密保護法廃止を―宮澤・レーン事件を忘れない―宮澤弘幸の命日につどう北大OB・OGのつどい」を開く。「真相を広める会」からも山本代表ら6人が参加。
- 3・19 「戦争法廃止・安倍政権の暴走許さない! 日比谷集会」(東京・日比谷野外音楽堂)に「真相を広める会」の幟を持って参加(伊藤、福島、水久保)
- 3・26 「原発のない未来へ! つながろう福島! 守ろういのち! 全国大集会」(東京・代々



5.1「第87回メーデー」札幌(上)と東京(下)でリーフレット「スパイ冤罪を二度と許すな！戦争法廃止！」を1100枚宣伝。



5.3「憲法集会」(東京臨海広域防災公園＝有明)



6.5「戦争法廃止！安倍内閣退陣！6.5総がかり行動」

- 木公園)「真相を広める会」の幟を持って参加(福島、水久保)
- 3・29 戦争法施行抗議国会議事堂包囲大集会に37000人(水久保)
- 3・30 「会報号外①」発行(諸集会など参加状況の写真主体の報告)
- 4・6 リーフレット『宮澤・レーン「スパイ冤罪事件」二度と許すまじ！秘密保護法・戦争法は廃止せよ！』発行。幟と合わせ、集会参加の折に手渡しするために。
- 4・22 植村訴訟札幌地裁初判(山本、根岸傍聴参加)
- 4・24 治安維持法犠牲者国賠同盟立川・昭島支部学習会(立川)で、福島事務局長が宮澤・レーン・スパイ冤罪事件の真相を訴える。
- 5・1 第87回メーデー。札幌と東京でリーフレット「スパイ冤罪二度と許すな・戦争法廃止」1100枚を配布して宣伝(札幌＝根岸、東京＝水久保、福島)
- 5・3 憲法集会(東京臨海広域防災公園＝有明、水久保、福島、北大OB)

- 5・8 「会報号外②」発行(第87回メーデー、リーフ1100枚配布)
- 6・5 「戦争法廃止！安倍内閣退陣！6・5総がかり行動」(国会周辺。水久保、福島、北大OB)
- 6・7 「会報号外③」発行(戦争法廃止！安倍内閣退陣―6・5総がかり行動、4万人が参加)
- 6・25 「会報号外④」発行(沖縄、怒りを結集した6・19大集会水久保レポート)
- 7・11 第24回参院選(自民121、公明25、民進49、共産14、おおさか維新12、日本の心3、社民2、その他15)
- 7・16 「戦後70年の曲がり角で―レーン夫妻を語る」(札幌＝「宮澤・レーン事件を考える会」日本基督教団札幌北教会共催)山本、北明、奥井、水久保参加。
- 7・22 福島事務局長が「今後の活動体制」について提案を取りまとめ、全幹事会メンバーに提起。提案受け持回り幹事会。

- 7・28 「新聞OB九条の会 講演と納涼の夕べ」(東京・文京区民センター)に、福島ほか参加。スパイ冤罪事件を訴え。
- 8・1 植村訴訟で、原告・植村隆さんらが本会事務局を訪れ支援要請。山野井、福島、水久保が応接。
- 8・3 植村訴訟第6回口頭弁論(東京地裁)山野井、福島、水久保が傍聴。
- 8・6 事務局局長提案を持回り幹事会で原案通り決定。
- 8・6 「会報号外⑤」発行(植村訴訟第6回口頭弁論＝東京地裁ほか)
- 8・15 「会報号外⑥」発行(本会・今後の活動体制ほか)
- 9・16 「事務局たより」第1号(憲法改悪阻止・戦争法廃止！9・19総がかり行動へ)
- 9・22 「事務局たより」第2号(戦争法廃止を！国会前に23000人)
- 10・21 「事務局たより」第3号(安倍政権の暴走、断固阻止へ！)



2.22 宮澤弘幸追悼・頭彰墓参



3.16 お茶の水駅頭宣伝行動



4.6 共謀罪反対日比谷野音集会



11.3 国会包囲大行動

11・21 「事務局たより」 第4号（南スーダンへの自衛隊派遣反対）

12・8 「事務局たより」 第5号（12月8日を忘れない）

12・1 「事務局たより」 第6号（12月8日を忘れまい、宮澤弘幸墓参）

12・14 第47回衆議院選挙（自民291, 公明35、民主73、維新41、共産21、他14）

12・21 「事務局たより」 第7号（植村隆さんへの「捏造記者」攻撃を許さない!）

【2017年】

1・22 「事務局たより」 第8号（共謀罪は国民弾圧凶暴装置だ!）

2・22 宮澤弘幸頭彰・追悼墓参、30人参加
◇「北大OBOGのつどい」（常圓寺祖師堂ホール、40人参加）。

2・10 植村裁判・札幌訴訟第6回口頭弁論、（根岸）

2・16 「事務局たより」速報（有楽町マリオン前で「共謀罪」反対宣伝行動）

2・24 「事務局たより」 第9号（「共謀罪・戦争法」と「格差・貧困」は同根！野党と市民の共闘、今こそ）

3・16 千代田総行動。JRお茶の水駅頭で、共謀罪反対リーフ宣伝（福島、水久保）

3・25 「事務局たより」 第10号（安倍政権「共謀罪」法案を国会提出、成立阻止へ決意新たに行動を!）

4・12 植村裁判・東京訴訟第8回口頭弁論、報告集会（福島、水久保）

4・14 植村裁判・札幌訴訟第7回口頭弁論、（根岸）

4・22 「事務局たより」 第11号（共謀罪断固廃案！辺野古の米軍基地建設許すな!）

5・17 「事務局たより」 号外（共謀罪緊迫！強行採決許すな!）

5・24 「事務局たより」 第12号（共謀罪断固廃案！参院は根性を!）

6・6 「事務局たより」 号外（「共謀罪」参院法務委の採決強行阻止!）

6・8 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟第38回全国大会（お茶の水・福島）

6・11 「事務局たより」 号外（止めよう！辺野古埋立て、共謀罪法案は廃案に!）

6・14 「事務局たより」 号外（共謀罪廃案！安倍改憲NO!）

6・15 参院本会議「共謀罪法」可決成立↓7・11 施行

6・20 「事務局たより」 第13号（国民弾圧・冤罪捏造凶器の「共謀罪」適用させず、本質暴露し、断固廃止!）

7・7 植村裁判・札幌訴訟第8回口頭弁論、報告集会（根岸）

7・11 「事務局たより」 号外（「共謀罪」施行抗議 7・11国会議員会館前行動）

7・12 植村裁判・東京訴訟第9回口頭弁論、報告集会（福島、水久保）

7・20 「事務局たより」第14号（共謀罪廃止・安倍政権打倒へ力強く「えんれい草」グループの活動報告・伊藤陽一）

8・20 「事務局たより」第15号（安倍政権打倒へ声を！行動を！監視社会とメディア…共謀罪後の言論の自由とは）

9・24 「事務局たより」第16号（断固、安倍暴走政権打倒―9・19国会前大集会）

10・22 第48回衆議院選挙（自民284、公明29、立憲55、希望50、共産12、維新11、社民2、無所属22）

11・4 「事務局たより」第17号（憲法改悪“発議”断固阻止！）

12・8 宮澤弘幸が検挙された日。墓参（常圓寺・水久保、渡辺、山口、赤羽、福島）◇「事務局たより」第18号（76年前、開戦と弾圧の嵐が襲った―12月8日を忘れない！）

12・19 「安倍9条改憲を許さない、安倍内閣の退陣を要求する12・19国会議員会館前行動」（福島、水久保他）

12・21 「事務局たより」第19号（安倍9条改憲NO！安倍内閣は退陣を！意気高く！2018へ）

【2018年】

1・6 植村裁判支援「付度を笑う自由を奏でる―2018新春トークコンサート」（成城ホール）東京世田谷区。事務局員ほか会員）

1・19 「19日を忘れない 国会議員会館前行動」（福島。水久保他）

1・22 「安倍9条改憲NO！他1・22国会開会日行動」（福島、水久保他）◇「事務局たより」第20号（安倍壊憲阻止へ 総行動だ！宮澤弘幸顕彰・追悼墓参のご案内）



12.8 宮澤弘幸が検挙された日。墓参。



12.19 27回目の「19日を忘れない」国会議員会館前行動



2018.1.22 通常国会開会日行動

